

日本と韓国が原爆の火でキャンドルナイト 乗り越えて、平和な心で一つに・・・

Candle Night 1 Pi:ce(キャンドルナイトワンピース)実行委員会は
NGOピースボートと韓国の環境財団が共催する日韓共同クルーズ
「Peace&GreenBoat2008」に協力し、釜山・広島で開催されるキャ
ンドルナイトに福岡県星野村に現存する平和の火(原爆の残り火)を届ける。



ピースフレンドとして星野村で採火を受けた在日韓国人
の崔君はパスポート取得に時間がかかり、最終的に
乗船する事ができなかった。彼は日本で平和の火を守り続け、
広島のキャンドルナイトでは、在日韓国朝鮮人の方々の
平和で幸せな社会の実現を願い火を灯す。

全国に平和の火を釜山と広島に運ぶ「ピースフレンド」を募集した所、
3名の若者が名乗りを上げ、11月16日、17日に福岡県星野村にて
行われた合宿に参加し、星野村から正式に平和の火の採火を受けた。
合宿では、平和の火の事、原爆の事、そして日韓の歴史的な問題等
を集中的に学んだ。

悲しみと憎しみと恨みの火であった火が、平和の火として灯されるよう
になった背景を深く学び、日本と韓国の両国の悲しみや恨みや立場を超え
た平和な心で一つにする事に挑戦する。その心の象徴として平和の火
が使用される。



東京の女子大生2人と大阪の在日韓国人
1人の合計3人がピースフレンドに申込み。
合宿には船に乗船しない若者も多数参加。



平和の火を広島から持ち帰り保ち続けた
故・山本達雄氏のご子息・山本拓道氏から
直接平和の火に込められた想いを聞く。



実行委員会は、自らが行った韓国への取材、
被爆者へのインタビュー、在日コミュニティ
での活動等を元に講義を行った。



【Peace & Green Boat概要】

日本のNGO PEACEBOATと韓国の環境財団がコーディネートする平和と環境を
考える日韓共同クルーズ。日韓各約250人(合計約500人)が乗船する。
11月21日(金)～28日(金)【8日間】 神戸→石垣島→台湾→釜山→広島

※釜山・広島にてキャンドルナイトを開催する予定。
コーディネート:NGO PEACEBOAT、韓国 環境財団 旅行企画実施:(株)ジャパングレイス
ホームページ: http://www.peaceboat.org/cruise/peace_green/2008/index.html

キャンドルナイト開催概要

【神戸出航式概要】

日程: 11月21日
時間: 21:30～
場所: 神戸港親港第4突堤
内容: ゲストスピーチ、
平和の火の乗船

【釜山キャンドルナイト概要】

日程: 11月27日
時間: 16:45～
場所: 民主公園
内容: 平和の火の話、黙禱、
韓国人被爆者のお話

【広島キャンドルナイト概要】

日程: 11月28日
時間: 17:30～
場所: 平和記念公園 在韓被爆者碑前
内容: 平和の火の話、黙禱、

お問合せ: Candle Night 1 Pi:ce実行委員会 〒530-0015 大阪市北区中崎西4-1-30玄武林内
TEL/FAX: 06-6371-7557 E-mail: info@1pi-ce.jp HP: <http://www.1pi-ce.jp/>
昨年の写真・合宿の写真・より詳しい内容をご希望の場合はお気軽にお問い合わせください。